



Internet Initiative Japan



PRESS RELEASE

2012年4月5日
株式会社インターネットイニシアティブ
株式会社 ACCESS

IIJとACCESS、次世代クラウド基盤技術の研究開発を行う合弁会社を設立

株式会社インターネットイニシアティブ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鈴木 幸一、以下 IIJ)と株式会社 ACCESS(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:室伏 伸哉、以下 ACCESS)は、次世代クラウド環境に最適なプラットフォームの構築を目的として、SDN(Software Defined Network)(※1)を実現するソフトウェアの研究開発を行う合弁会社「株式会社ストラトスフィア」(以下ストラトスフィア)を、2012年4月5日付で設立したことを発表いたします。

SDN は、クラウド上でネットワークの仮想化と運用の自動化を可能にする新しい技術モデルとして昨今注目を集めており、SDN の要素技術である OpenFlow(※2) とともに基盤ソフトウェアの開発が米国を中心に進んでいます。新会社のストラトスフィアは、SDN をはじめとするネットワークおよびモバイル技術分野で優れたソフトウェア開発力をもつ ACCESS と、クラウドおよびネットワーク運用技術に強みをもつ IIJ が相互に優秀な技術者を集め、早期に革新的なプロダクトを投入することで、立ち上がりつつあるネットワーク仮想化市場をリードしていくことを目指します。

【背景】

SDN のコンセプトが注目される背景には、サーバやストレージの仮想化が進むクラウド環境において、仮想化された計算リソース(CPU、メモリ、ストレージ等)をシステムとして組み上げるためのネットワークが、仮想化に十分対応できていないため、クラウド環境を活用した柔軟なシステム構築が難しい現状があります。特にマルチテナント(※3)のクラウド環境や、複数の仮想マシンとデータセンターを広域に分散するようなケースでは、ネットワークの複雑な構成管理や物理的な制約がボトルネックとなっています。

SDN は、このような課題を解決し、複数の機器で構成されるネットワーク全体をソフトウェアで制御することにより、ネットワークの仮想化を実施するコンセプトです。SDN のもとでは、場所に依存することなく、分散したデータセンター間でも必要な台数の仮想マシンの増設や移行を、任意のネットワークポロジーマットで、容易に、かつ短時間でできるようになり、より柔軟なクラウド環境の構築が可能となります。

【開発内容とスケジュール】

ストラトスフィアは、SDN に基づく仮想ネットワークから IaaS、PaaS、SaaS まで、クラウド環境全体を統合制御するための基盤ソフトウェアの開発を行い、そのソフトウェア製品を IIJ および ACCESS の持つ販売チャネルを経由して、データセンター事業者や通信事業者、大規模な EC 事業者などをターゲットに販売してまいります。第1弾として、OpenFlow 技術を基にしたコントローラによる仮想ネットワークの自動設定機能を実装した SDN IaaS のβ版を今春にリリースし、その後、市場のニーズを反映させた商用製品を今秋を目処に提供していく予定です。また、並行して SDN IaaS と連携する PaaS の開発等も順次進め、年度内にクラウド環境全体の各層を制御するプラットフォーム製品を揃えていく予定です。

- (※1) SDN(Software Defined Network): ネットワーク構成を動的に設定するために、ネットワーク全体をソフトウェアで制御(定義)する、という次世代ネットワーク技術のコンセプト。
- (※2) OpenFlow: ネットワークの仮想化を実現する次世代ネットワーク制御技術。OpenFlow Switch Consortium が提唱し、Open Networking Foundation により標準化が進められている。
- (※3) マルチテナント: クラウド環境等で、サーバやデータベースなどのリソースを複数のユーザ企業で共有しながら、セキュアな専有の仮想コンピューティング環境を提供する事業モデル。

【ストラトスフィア会社概要】

1. 商号 : 株式会社ストラトスフィア (英名:Stratosphere Inc.)
2. 設立 : 2012年4月5日
3. 資本金 : 100百万円
4. 株主構成 : IIJ 50.0%、ACCESS 50.0%
5. 事業内容 : クラウドコンピューティング環境を統合制御する基盤ソフトウェアの研究開発
6. 社員数 : 約 10 名 (IIJ および ACCESS から出向)
7. 役員体制 : 代表取締役社長 浅羽 登志也 (IIJ イノベーションインスティテュート 代表取締役社長)
取締役副社長 石黒 邦宏 (ACCESS 専務執行役員兼最高技術責任者(CTO))
取締役(非常勤) 鈴木 幸一 (IIJ 代表取締役社長)
取締役(非常勤) 室伏 伸哉 (ACCESS 代表取締役社長)
監査役 米山 直志 (IIJ 執行役員技術統括本部長)
監査役 安藤 彰二 (ACCESS 社長室担当マネージャー)
8. 所在地 : 東京都千代田区神田神保町一丁目 105 番地

【社名の由来について】

ストラトスフィア(= Stratosphere)は成層圏を意味し、雲(クラウド)よりも上層にあることから、クラウドを超えた上を目指していく意志を表しています。また、成層圏は、気象が不安定な対流圏を覆っている安定した層であることから、クラウド全体を包括して安定、発展させるための技術を提供する使命を表現しています。

■IIJについて

株式会社インターネットイニシアティブ(東証第一部、3774)は、1992年、日本で初めて商用でインターネット接続サービスを提供する会社として設立されました。現在では、約6,500社の法人顧客に対して、インターネット接続、クラウドなどのアウトソーシングサービス、WAN サービス、システムインテグレーション、運用管理などの各種ネットワークサービスをトータル・ネットワーク・ソリューションとして提供しています。IIJに関する詳細は <http://www.ij.ad.jp/> をご覧下さい。

■ACCESSについて

ACCESS は、国内外の通信、家電、放送、エネルギーインフラ業界向けに、先進のモバイルおよびネットワークソフトウェア技術を核にしたITソリューションを提供するグローバル企業です。全世界で累計10億台の搭載実績を誇る組み込み向けソフトウェア「NetFront®」シリーズやネットワークソフトウェアソリューション「ZebOS®」など、柔軟かつ拡張性が高いテクノロジーにより、通信事業者、メーカー、サービス事業者などの製品・サービス開発やインフラ構築を速やかに実現します。現在、クラウド技術をベースにした電子出版プラットフォーム「ACCESS™ Digital Publishing Ecosystem」およびモバイル広告配信ソリューション「NetAd」など、スマートフォンをはじめとするマルチデバイス上で高付加価値サービスを実現するソリューションの開発・提供を加速しています。2001年より東証マザーズにて株式を公開(4813)し、欧米、アジア地域の子会社を拠点に国際展開も推進しています。ACCESSに関する詳細は <http://www.access-company.com> をご覧ください。

報道関係お問い合わせ先

■株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 川上、富永
TEL: 03-5259-6310 FAX: 03-5259-6311
E-mail: press@ij.ad.jp URL: <http://www.ij.ad.jp/>

■株式会社 ACCESS 広報 半澤
TEL: 043-212-2230 FAX: 043-212-3234
E-mail: prinfo-gr@access-company.com URL: <http://www.access-company.com>

※ACCESS、ACCESS ロゴ、NetFront は、日本国、米国、及びその他の国における株式会社 ACCESS の登録商標または商標です。
※ZebOSは、IP Infusion Inc.の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。